

「信州大学工学部 研究・社会活動の概要」収録内容

発行目的

信州大学工学部教職員の教育・研究活動をはじめ、外部資金受入、特許、地域や国への貢献などの活動を広く紹介する。

編集責任者

工学部広報室

A. 学会活動

1. 表彰：学会や公的機関から授与された研究・教育に関するもの。
2. 役員：1) 学会役員等
2) 国際会議実行委員

B. 研究活動

1. 研究論文：学会誌、論文誌、協会誌に複数査読の審査を経て掲載された研究論文。
2. 国際会議プロシーディング：国内外での国際会議等でプロシーディングとしての審査を経て発表された論文。
3. 総説・解説・展望等：学会誌に掲載された総説・解説・展望論文。
4. 著書：研究・教育に関するもので、市販されているもの。随筆等は除く。
国際会議等で発表されたものを編集してハードカバーを付けたものは除く。
5. 作品：学会誌に掲載された建築設計作品、建築設計競技の入選作品及び一般雑誌に掲載された建築設計作品。
6. 発明・特許：日本及び外国の特許庁で登録された特許・実用新案等。
7. 口頭発表・ポスター発表：
 - 1) 国際学会：国内外での国際学会で発表したもの（国際会議プロシーディング以外のもの）。
 - 2) 国内学会：国内の学会、学協会で発表したもの。
8. 外部資金受入：科学研究費、共同研究、受託研究、寄付金、各種補助金。

C. 学位論文：修士論文及び主指導教授が工学部教員である博士論文（課程博士、論文博士）のみを対象とする。

D. 社会活動

1. 地域および国等への貢献：団体委員等。
2. LEDプロジェクト：主として高校生対象の出張模擬講義、大学見学対応等。
3. トピックス：対外的活動。

以上